平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 スクロール　　上場取引所　東
コード番号 8005　URL http://www.scroll.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 堀田 守
問合せ先責任者　(役職名) 経営統括部 経営企画課長　(氏名) 山下 政彦　TEL 053-464-1114

四半期報告書提出予定日　平成26年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	50,894	6.2	1,184	△46.6	1,502	△40.1	708	△54.5
25年3月期第3四半期	47,939	7.7	2,218	△5.3	2,509	△3.9	1,557	5.1

(注) 包括利益　26年3月期第3四半期　733百万円　(△55.2%)　25年3月期第3四半期　1,635百万円　(4.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	21.39	―
25年3月期第3四半期	47.08	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	38,792	23,418	60.3
25年3月期	33,779	22,990	68.0

(参考) 自己資本　26年3月期第3四半期　23,376百万円　25年3月期　22,982百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	5.00	―	5.00	10.00
26年3月期	―	5.00	―		
26年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	4.5	△300	―	0	―	500	92.0	15.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規 ―社 （社名） ― 、 除外 ―社 （社名） ―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
②①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	34,320,650 株	25年3月期	34,320,650 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,139,648 株	25年3月期	1,231,617 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	33,108,613 株	25年3月期3Q	33,089,319 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
なお、上記予想に関する事項は、〔添付資料〕3ページ「1．当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）
四半期決算補足説明資料は、平成26年2月3日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済対策や金融政策への期待感から円安や株高が進行し、輸出関連企業を中心に業績が回復しつつあるものの、欧州における政府債務危機の長期化や新興国における景気減速などの影響から、依然として先行き不透明な状況が続いています。

小売業界におきましては、消費税増税に対する先行き不安や円安による輸入価格の上昇などから、消費者の節約志向・低価格志向は依然として根強く、企業間の価格競争は一層激しさを増しております。通信販売業界におきましても企業再編の動きが加速するなど、経営環境はさらに厳しくなっています。

このような事業環境のなか、当社グループは、顧客獲得のための先行投資に重点をおいた中期経営計画「Scroll Renovation 2015」をスタートさせ、当連結会計年度におきましては、「販売促進活動を中心とした大型先行投資の実施」を基本方針と定め、事業基盤を強化するとともに新たな顧客づくりのための施策に取り組んでおります。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高50,894百万円（前年同四半期比6.2％増）となりました。利益面におきましては、営業利益1,184百万円（同46.6％減）、経常利益1,502百万円（同40.1％減）、四半期純利益708百万円（同54.5％減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

第１四半期連結会計期間より、前連結会計年度まで「金融事業」としていた報告セグメントを、重要性がなくなったことにより、「その他」に含めて表示しております。詳細は、「３．四半期連結財務諸表（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」をご参照ください。

なお、セグメント別の売上高は連結相殺消去後、セグメント利益は連結相殺消去前の数値を記載しております。

① 通販アパレル事業

通販アパレル事業におきましては、顧客層の拡大を目指し、シニア向けカタログ『Ｂｒｉｌｌａｇｅ』において新規顧客獲得のための販売促進活動に注力してまいりました。生協販売におきましては、新たな看板商品の開発を推進し販売を拡大する一方、ジャカルタ事務所を開設し、商品調達ルートの多様化を図るなど原価率の改善に向けた事業基盤の整備に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高は20,277百万円（前年同四半期比3.8％増）となり、セグメント利益は1,138百万円（同17.6％減）となりました。

② 通販インナー事業

通販インナー事業におきましては、インターネットを中心に、機能性商材など季節感を意識した商品の品揃えを拡充し、実需期に合わせた販売に取り組んでまいりました。生協販売におきましては、日本製商品など高付加価値商品の開発を推進するとともに、お客様目線のわかりやすいカタログ編集や表現を追求してまいりました。

以上の結果、売上高は7,736百万円（同3.4％減）となり、セグメント利益は375百万円（同26.2％減）となりました。

③ 通販ＬＦ事業

通販ＬＦ事業におきましては、新たに立ち上げた有名タレントとのコラボレーションブランドや北欧調雑貨サイトにおいて、差別化された付加価値のあるインテリア商材の品揃えを拡充するほか、高級ブランドバッグ等のＥＣサイト『ＡＸＥＳ』において、積極的に海外からの商品調達を行うことで、ＥＣモールにおける販売の拡大に取り組んでまいりました。生協販売におきましては、お客様の声を反映した服飾雑貨商材の品揃えを拡充するなど、商品提案力の強化に努めてまいりました。

以上の結果、売上高は11,584百万円（同6.3％増）となり、セグメント利益は161百万円（同65.5％減）となりました。

④ 通販Ｈ＆Ｂ事業

通販Ｈ＆Ｂ事業におきましては、オリジナルブランド商品の販売拡大に向けた先行投資として、新商品の発売や看板商品をリニューアルするなど、戦略的な商品開発を行うとともに、有名タレントを起用した積極的な広告を展開してまいりました。また、化粧品ＥＣサイト『コスメランド』においては、ＥＣモールでのイベントを活用し、販売を拡大してまいりました。

以上の結果、売上高は6,534百万円（同30.4％増）となり、セグメント損失は293百万円（前年同四半期はセグメント利益47百万円）となりました。

⑤　ソリューション事業

ソリューション事業におきましては、新規の物流受託及び平成25年６月６日付で連結子会社化した株式会社キャッチボールによる後払い決済サービス推進のための営業強化に取り組んでまいりました。また、新たな物流戦略に基づくフルフィルメント基盤の強化や通販システムのリニューアル等、将来に向けた投資を進めてまいりました。

以上の結果、売上高は4,700百万円（前年同四半期比8.3％増）となり、セグメント利益は190百万円（同11.5％減）となりました。

⑥　その他

その他事業におきましては、金融事業における保有債権の回収に専念しております。

以上の結果、売上高は61百万円（同60.3％減）となり、セグメント利益は82百万円（同25.4％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末の資産は38,792百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,013百万円増加しました。これは主に流動資産における現金及び預金、売掛金、たな卸資産の増加によるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末の負債は15,373百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,585百万円増加しました。これは主に未払金の増加によるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末の純資産合計は23,418百万円となり、前連結会計年度末に比べ427百万円増加し、自己資本比率は60.3％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月29日の「平成26年３月期第２四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

（信託型従業員持株インセンティブ・プラン）

当社は、平成25年６月13日開催の取締役会において、当社グループ従業員に対する当社グループの中長期的な企業価値向上へのインセンティブ付与、福利厚生の充実及び株主としての資本参加による従業員の勤労意欲高揚を通じた当社グループの恒常的な発展を促すことを目的として、「信託型従業員持株インセンティブ・プラン」（以下、「本プラン」といいます。）の導入を決議いたしました。

本プランでは、本信託の設定後約３年にわたり「スクロール従業員持株会」（以下、「本持株会」といいます。）が取得する見込みの当社株式を、「スクロール従業員持株会専用信託口」（以下、「信託口」といいます。）が予め一括して取得し、本持株会の株式取得に際して当社株式を売却していきます。

当該自己株式の取得・処分に関する会計処理については、当社と信託口は一体であるとする会計処理を行っており、信託口が所有する当社株式を含む資産及び負債、収益及び費用については、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に含めて計上しております。

なお、平成25年12月31日現在において信託口が所有する自己株式数は543,000株であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	795	2,014
売掛金	11,904	13,256
たな卸資産	4,670	6,564
その他	2,812	2,595
貸倒引当金	△144	△117
流動資産合計	20,038	24,313
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,737	4,498
土地	4,745	4,677
その他（純額）	1,153	1,116
有形固定資産合計	10,636	10,292
無形固定資産	644	1,322
投資その他の資産		
その他	2,922	3,338
貸倒引当金	△463	△474
投資その他の資産合計	2,459	2,863
固定資産合計	13,740	14,479
資産合計	33,779	38,792
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,425	2,761
短期借入金	100	100
未払金	3,813	6,917
未払法人税等	40	538
引当金	292	237
その他	725	1,354
流動負債合計	7,397	11,908
固定負債		
長期借入金	2,375	2,456
退職給付引当金	517	558
その他の引当金	334	303
その他	164	147
固定負債合計	3,390	3,464
負債合計	10,788	15,373

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,812	5,812
資本剰余金	7,222	7,193
利益剰余金	9,807	10,184
自己株式	△698	△645
株主資本合計	22,144	22,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	632	668
繰延ヘッジ損益	202	154
為替換算調整勘定	3	8
その他の包括利益累計額合計	838	831
少数株主持分	8	41
純資産合計	22,990	23,418
負債純資産合計	33,779	38,792

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	47,939	50,894
売上原価	28,873	31,414
売上総利益	19,066	19,479
販売費及び一般管理費	16,847	18,294
営業利益	2,218	1,184
営業外収益		
受取利息	20	17
受取配当金	30	32
不動産賃貸料	52	37
為替差益	25	－
受取補償金	－	100
その他	191	199
営業外収益合計	321	387
営業外費用		
支払利息	7	13
不動産賃貸費用	12	11
為替差損	－	18
その他	9	27
営業外費用合計	30	69
経常利益	2,509	1,502
特別利益		
固定資産売却益	37	－
投資有価証券売却益	－	1
特別利益合計	37	1
特別損失		
固定資産除却損	2	27
減損損失	－	78
関係会社株式売却損	17	－
その他	1	2
特別損失合計	20	107
税金等調整前四半期純利益	2,527	1,395
法人税、住民税及び事業税	960	735
法人税等調整額	7	△79
法人税等合計	967	656
少数株主損益調整前四半期純利益	1,559	739
少数株主利益	1	31
四半期純利益	1,557	708

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,559	739
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11	36
繰延ヘッジ損益	65	△48
為替換算調整勘定	△0	5
その他の包括利益合計	76	△6
四半期包括利益	1,635	733
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,634	701
少数株主に係る四半期包括利益	0	31

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	通販アパレル事業	通販インナー事業	通販ＬＦ事業	通販Ｈ＆Ｂ事業	ソリューション事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	19,527	8,010	10,894	5,010	4,341	47,785	154	47,939	―	47,939
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	0	0	264	264	0	265	△265	―
計	19,527	8,010	10,894	5,011	4,606	48,049	154	48,204	△265	47,939
セグメント利益	1,382	509	466	47	215	2,620	65	2,686	△176	2,509

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融事業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△82百万円及び投資不動産の内部取引利益△94百万円が含まれております。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	通販アパレル事業	通販インナー事業	通販ＬＦ事業	通販Ｈ＆Ｂ事業	ソリューション事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	20,277	7,736	11,584	6,534	4,700	50,832	61	50,894	―	50,894
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	0	21	747	769	0	769	△769	―
計	20,277	7,736	11,585	6,555	5,447	51,602	61	51,663	△769	50,894
セグメント利益又は損失（△）	1,138	375	161	△293	190	1,572	82	1,654	△152	1,502

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融事業を含んでおります。
２．セグメント利益又は損失（△）の調整額には、セグメント間取引消去△36百万円及び投資不動産の内部取引利益△116百万円が含まれております。
３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

第１四半期連結会計期間より、前連結会計年度まで「金融事業」としていた報告セグメントを、重要性がなくなったことにより、「その他」に含めて表示しております。

前第３四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントに基づき作成しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要事項はありません。